

事業内容
Activities学術集会・セミナー
Congress&Seminar発行雑誌・研究・教育
Journal各種資格
Qualification会員手続き
Registrationその他の情報
Information

TOP > 事業内容 > 理事会ニュース > 平成18年度 理事会ニュース (4)

● 平成18年度 理事会ニュース (4)

平成18年度 理事会ニュース (4)

日時 : 平成18年10月24日 (火) 12:10~17:30
場所 : 日本外科学会事務所会議室
出席者 : 会長 ; 門田守人
副会長 ; 兼松隆之
理事 ; 小原孝男, 高本眞一, 田中雅夫, 田林晁一, 寺本龍生, 中尾昭公,
名川弘一, 前原喜彦, 宮崎 勝, 宮野 武, 和田洋巳
監事 ; 二村雄次, 幕内雅敏
委任状出席者 : 理事 ; 里見 進
監事 ; 加藤紘之
陪席者 : 幹事 ; 関本貢嗣, 土岐祐一郎, 原口正史, 江口晋
議題 : 第1号議案 本年度外科専門医予備試験合否判定の件
第2号議案 本年度外科専門医移行・特例認定の件
第3号議案 本年度指定施設指定の件
第4号議案 本年度指導医選定・更新選定の件
第5号議案 各種委員会中間報告の件
第6号議案 日本医学会の件
第7号議案 その他
議事録署名人 : 高本理事, 前原理事

第1号議案 本年度外科専門医予備試験合否判定の件

第2号議案 本年度外科専門医移行・特例認定の件

(専門医認定委員会・予備試験委員会報告:事務局)

9月11日に本年度第 2 回委員会, 10月10日付で持ち回り委員会を開催。

1. 外科専門医予備試験 (筆記試験) :

申請者 ; 603名 (うち20名は受験の意思なしと判断)

受験者 ; 577名 (8月27日, 於・東京ベイホテル東急)

合格者 ; 478名 (合格率82.8%) →承認

2. 移行・特例措置

申請者 ; 1,661名

可 ; 1,661名 →承認

3. 来年度から開始する認定試験 (面接試験) の運営方針を承認。

第3号議案 本年度指定施設指定の件 (指定施設指定委員会報告:和田理事)

第4号議案 本年度指導医選定・更新選定の件 (指導医選定委員会報告:和田理事)

共に10月27日に最終審査を実施予定。

第5号議案 各種委員会中間報告の件

1. 国際委員会 (兼松副会長)

10月8日からシカゴでAmerican College of Surgeons (ACS) が開催。第107回定期学術集会のACS側の参加者が選出。

来年2月にアリゾナで開催のSociety of University Surgeons (SUS) の大会に門田会長が招聘。第107回定期学術集会にはSUS側から1名を招待し, 特別講演を依頼。

2. 選挙管理委員会・選挙制度委員会 (兼松副会長)

特段の報告事項なし。

3. 将来計画委員会 (兼松副会長)

10月23日に本年度第3回委員会を開催。

3-1. アクションプランワーキンググループ（兼松副会長）

約10%の会員を対象（無作為抽出）に労働環境の実態調査を実施。

女性外科医休職者に対する復活支援策を検討中。

3-2. 専門医制度のあり方に関するワーキンググループ（田中理事）

9月21日に本年度第4回を開催。

外科系の専門医制度の正しいあり方という命題について提言を行うため、意見を集約中。

3-3. 定期学術集会のあり方に関するワーキンググループ（宮崎理事）

9月11日に本年度第2回を開催。

消化器外科以外の分野での応募演題の減少傾向を踏まえ（採択率は変わらず）、サブスペシャルティの位置付けの再調整を考慮。

定期学術集会のメインセッションなどのDVD化や、ストリーミング配信を検討中。

開催時期や会場の固定化の問題を継続審議。

4. 財務委員会（兼松副会長）

特段の報告事項なし。

5. 総務委員会（兼松副会長）

特段の報告事項なし。

6. 教育委員会（小原理事）

1) 第70回卒後教育セミナー：

開催日；11月11日，場所；広島国際会議場（広島市），世話人；浅原利正日本臨床外科学会総会会長，テーマ；「外科のチーム医療」

2) 第71回卒後教育セミナー：

開催日；平成19年4月13日，場所；大阪国際会議場（大阪市），世話人；門田会長，テーマ；「卒前卒後教育・研修教育で外科をどう教えどう学ぶか」

3) 本年度生涯教育セミナー：

「Surgical Site Infectionの新しい対策」というテーマで，各地区で開催中。

4) 第31回市民講座：

開催日；11月11日，場所；広島市，世話人；浅原利正日本臨床外科学会総会会長，テーマ；「がんの先端医療—予防，診断から治療まで—」

5) 市民講座の拡充案の検討は保留。

7. 邦文誌編集委員会（田林理事）

10月4日に本年度第2回委員会を開催。

第107巻第5号を発行済み。

原著論文の投稿はOfficial JournalのSurgery Todayに任せる方針を再確認。

名誉会長逝去の場合の追悼文掲載を承認。

8. 英文誌編集委員会（田中理事）

9月19日に本年度第3回編集幹事会を開催（Manuscript Central移行完了に伴い，今回で編集幹事会を終了）。

36巻9号まで発行済み。

投稿数は768編（9月13日時点）。Manuscript Central導入後の投稿数は607編で，Accept数は73編（17.4%）。電子ジャーナルのアクセスは毎月4～500件。

Reviewerの受諾率を高める対策の検討を開始。

英文誌未発行の関連学会に，Surgery Todayを機関誌とする旨の働きかけを承認（版權の問題などは要確認）。

9. 保険診療委員会（名川理事）

8月29日に本年度第3回委員会を開催。

来年度の診療報酬改定に向け，厚生労働省に提出する要望書を作成中。要望項目は新設30点，改正22点，材料の新設6点，材料の改正1点の予定。

外科系学会社会保険委員会連合（外保連）作成の「社会保険診療報酬に関する改正要望書」に規定どおり2点を要望。

厚生科学研究（政策化学総合研究事業）の「外科手術のアウトカム要因の解析と評価方法に関する研究」協力のため，指定・関連施設へのアンケートを準備中。フォーマットから非必須の回答項目を削除し，研究班には必要最低限の調査結果のみを報告することを承認。本件は協力後も本会独自で調査継続。

10. 医学用語委員会（寺本理事）

8月18日付で持ち回り委員会を開催。

日本医学会の医学用語管理委員会の依頼により，「医学用語辞典（英和）」改訂のため約4,000語をチェック。

「外科学用語集」（金原出版社発行）のWeb化の方針を承認。財務委員会に予算化を申し送り，契約内容を精査。

11. 非選挙評議員候補者選考委員会（門田会長）

特段の報告事項なし。

12. 専門医制度委員会（門田会長）

8月23日付で持ち回り委員会を開催。

専門医認定委員会の2点の答申について、外国人の臨床修練の取扱いに関する事項は、法的な問題を顧問弁護士に照会後に再検討。日本人の外国での臨床期間の取扱いに関する事項は、外科専門医の修練期間として認める方向性を承認。ただし、判断基準の明示と、調査システムの構築を再検討。

学術集会参加履歴登録の連携に日本臨床外科学会が賛同。

12-1. 専門医制度教育委員会（中尾理事）

9月20日付で持ち回り委員会を開催。

外科専門医、従事、指導のそれぞれの用語の定義などを答申し、今後は妥当性や適用時期などを専門医制度委員会で審議。

9-2. 試験問題検討委員会

非公開

13. 定款委員会（宮崎理事）

文部科学省担当官の指導に従い、会頭と次期会頭を役員から除いて施行細則で規定すると共に、両者が理事会に出席できるようにすることを承認。この方向性で定款変更案を修正し、文部科学省と再折衝。

任期中の理事が次期会頭選出の場合は理事（役員）を辞任し、理事定数割れの場合は補欠選挙実施という点の適切な規定方法を文部科学省担当官に照会。

理事定数増員と、公益社団認可の件は継続審議事項。

14. 倫理委員会（宮野理事）

特段の報告事項なし。

15. 情報委員会（名川理事）

ホームページに将来計画委員会のアンケートページを開設。兵庫医科大学の教授候補者公募案内を掲載。

学術集会参加履歴登録システムの連携に未承諾の学会と調整予定。

16. 安全管理委員会（門田会長）

特段の報告事項なし。

16-1. 医療安全管理検討委員会（高本理事）

9月14日に診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業（外部リンク）の第9回運営委員会を開催。

日本周産期・新生児医学会の声明文を参考に、次回までに福島県立大野病院の産婦人科医逮捕・起訴に対する声明文案を作成。

医療安全管理推進モデル（仮称）の構築を継続審議。

17. 鑑定人設置委員会（門田会長）

大学から直接依頼されたが、従来どおり最高裁判所からの依頼を待機。

18. 広報委員会（前原理事）

8月10日付、9月28日付で持ち回り委員会を開催。

ホームページに国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）のマラリア緊急募金案内を掲載。バナー広告の設置を推進。

19. 臨床研究推進委員会（前原理事）

10月2日に本年度第3回委員会を開催。

実施テーマと、実施後のデータセンターの依頼先を選択中。寄附金については継続審議。

第5回臨床研究セミナーを平成19年4月12日、大阪国際会議場（大阪市）で開催。参加者へのincentiveを検討。

20. 外科関連学会協議会（田林理事）

「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」に東日本整形災害外科学会と日本集中治療医学会が賛同。

21. 中間法人日本専門医認定機構（門田会長）

平成16、17年度の負担金の納入を拒否。

22. 外科関連専門医制度委員会（門田会長）

特段の報告事項なし。

23. 日本医学会評議員会（名川理事）

特段の報告事項なし。

24. 移植関係学会合同委員会（門田会長）

特段の報告事項なし。

25. 臓器移植関連学会協議会（事務局）

特段の報告事項なし。

26. (財) 日本医療機能評価機構（事務局）

特段の報告事項なし。

日本内科学会と共同で、8月16日と9月5日に関連する分科会との懇談会を開催。「臨床系学会連絡会議（仮称）」を設置し、今後も議論を継続。

本年度の日本医学会分科会助成費の受領を「辞退」し、決定事項を評議員に通知しておくことを承認。

第7号議案 その他

1. 第107回定期学術集会の件：
応募演題の査読中。
2. 本年度日本医師会医学賞受賞者決定の件：
本会推薦の幕内監事が受賞。
3. 新入会申込者承認の件：
申込者全員を正会員とすることを承認。
4. 次回（第5回）開催予定：
平成18年12月19日（火）12：00～16：00
場所：日本外科学会事務所会議室

[↑ ページのトップへ戻る](#)